

衣



企画展

くらしのうつりかわり

食



会期 前期 平成24年1月14日(土)~2月19日(日)
休館日:〈前期〉 1月16日・17日・24日・31日、2月7日・14日
後期 平成24年3月10日(土)~4月8日(日)
休館日:〈後期〉 3月13日・19日・21日・27日、4月3日



学

住



知恵(ちえ)がある

遊



昔のくらしを
学べるよ!



・開館時間: 午前10時から午後5時(入館は午後4時30分まで)
・会場: 大阪くらしの今昔館(住まいのミュージアム)企画展示室
・入館料: 企画展/200円
常設展/一般 600円(団体540円)/高・大生 300円(団体270円) 団体は20名以上
中学生以下、障害者手帳をお持ちの方、市内在住の65歳以上の方は無料(要証明書提示)

・主催: 大阪くらしの今昔館(大阪市立住まいのミュージアム)
・協力: 増田健一氏

今昔館は開館10年を迎えました



大阪市立住まいのミュージアム

大阪くらしの今昔館

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4-20 住まい情報センター8階
TEL. 06-6242-1170 FAX. 06-6354-3002
<http://house.sumai.city.osaka.jp/museum/>

衣 食 住 学 遊
い しょく じゅう がく ゆう

にかがる

せいかつどうく
生活道具のうつりかわり



くらしのうつりかわり

へびとの日常のくらしのなかで使われている生活道具は、長い時間のなかで、先人たちの工夫により形や機能が少しずつ変化し、便利で高機能なものとなってきました。これらの道具を通じて、私たちはその道具を使われていた頃のくらしを知ることができます。

こうした生活道具の変遷を通じて昔のくらしについて調べたり考えたりすることは、小学校・中学校の社会科の授業にも取り上げられています。そこで、本展覧会では主として明治期から昭和40年代ごろまでの衣・食・住にかかわる生活道具を取り上げ、道具のうつりかわりを通してへびとのくらしの変遷を紹介します。さらに展示は小学校のカリキュラムに沿ったものとして、授業の一環として見学ができる内容とします。

企画展 なつかしい道具には 知恵がある

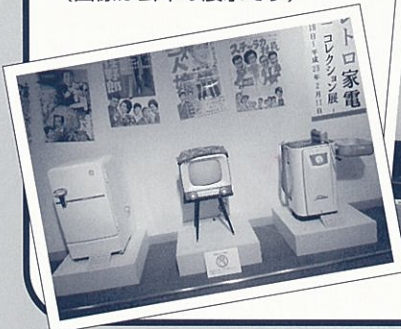
しょうわ だいどころ
昭和の台所の
さいげん 再現や
たいけん 体験コーナー

(前期、後期で展示替えをします)



でん き せいひん
電気製品のうつりかわり

(画像は去年の展示です)



増田健一
コレクション

くらしのうつりかわり
なつかしい
道具には
知恵がある

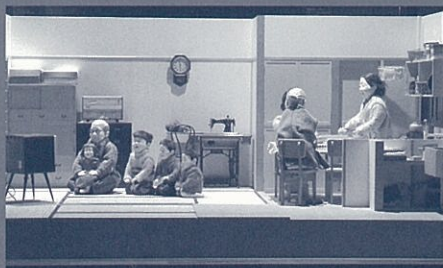
昔のくらし
学習用DVD
発売中!!



展示中のくらしの道具など
約100点の画像を収録、
パソコンで楽しく
学ぶことができます。

■頒価500円
(インフォメーションで発売中)

常設展情報



明治～昭和のくらし
モダン大阪パノラマ遊覧

大阪市立住まいのミュージアム

大阪くらしの今昔館

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4-20 住まい情報センター8階
TEL. 06-6242-1170 FAX. 06-6354-3002
<http://house.sumai.city.osaka.jp/museum/>

開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日(日曜日、月曜日の場合を除く)、第3月曜日(祝日、振替休日の場合はその週の水曜日)、年末年始

常設展 一般 600円/団体 540円(20名以上)
入館料 高・大生 300円/団体 270円(20名以上)

※中学生以下、障害者手帳を持参の方、市内在住の65歳以上無料(要証明書提示)
※企画展示の観覧料は別途必要です。

交通機関

●地下鉄谷町線・堺筋線、阪急線「天神橋筋六丁目」駅下車3号出口より直結
●JR大阪環状線「天満」駅から北へ徒歩7分。

